

東南アジアのハダニ事情

(本文39ページ参照)



① *Eutetranychus africanus* (Tucker) の雌成虫 (左) および雄成虫 (右)



③ イシイナミハダニ (*Tetranychus truncatus* Ehara) 雌成虫 (左) とキャッサバ葉への加害 (右)



④ *Eotetranychus cendanai* Rimando 雄成虫 (左) とタンジェリン葉への加害 (右)



② ドリアン園に発生した *E. africanus* 防除のための殺ダニ剤散布 (タイ中南部ラヨーン)

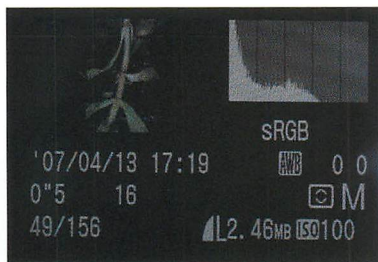
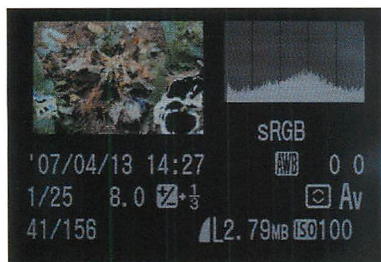


⑤ タイに土着の捕食性カブリダニ *Neoseiulus longispinosus* (Evans) 雌成虫

高藤晃雄氏原図

デジタル時代の写真撮影術・記録術 — 撮影術・接写編 —

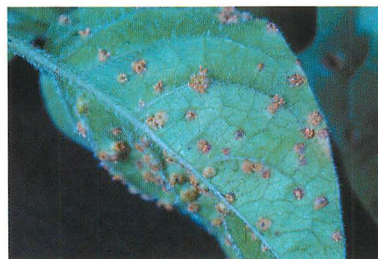
(本文60ページ参照)



① ヒストグラムの例

(左：白とび) 撮影日時、ファイルサイズ、絞り、シャッタースピード、補正の有無といった撮影情報が表示されている。ヒストグラムでは右端に1本線が入っているので画面のどこかに色つぶれの箇所がある。

(右：黒つぶれ) ヒストグラムの左端に太い線がある。黒色を背景にするとこうなるが、被写体の明るさが意図したものなら、これでも構わない。



② 異なる色温度での撮影例

左：AWB撮影 (太陽光型フラッドランプ下で)、右：(オートを解除しマニュアルで蛍光灯光に設定) で撮影。

右は全体が青っぽく、左は自然な感じに仕上がっている。

築尾嘉章氏原図